

ひろば いきいき広場

平成23年7月15日

No. 2

枚方市教育委員会

社会教育青少年課

電話 050-7105-8056

FAX 072-851-9336

アドレス: shakaikyoubu

@city.hirakata.osaka.jp

山田校区

子どもいきいき広場



四月からスタートした山田子どもいきいき広場は、校区コミュニティ協議会が、中心となり地域の皆様のご協力をいただき、順調に月一回、午前中に実施しています。六月の活動日は十八日で、ドッジボールでした。事前の申し込みは、十五名でしたが、当日に六名増えて、二十一名の参加になりました。残念ながらあいにくの雨で、



体育館での実施となりました。まず最初に館内を二周走った後、五・六年生が前に出て掛け声とともに準備運動です。これは、けが防止のために欠かせません。その後、高学年・低学年のグループに分かれて試合開始です。「あつい!」「しんどい!」とだらける場面もありましたが、そこは元気な子どもたちです。パワー全開!。二回の休憩、水分補給をはさみ終了時間まで、汗びっしょりになりながら熱戦を繰り広げました。ご協力いただいたPTAや地域サポーターの方々も「自分の時代とルールが変わっている」と戸惑ったり、子どもたちの素早い動きに驚いたりしながらも、審判や試合に参加してくださり、みんな一緒になって楽しい時間を過ごしました。



体育館での実施となりました。まず最初に館内を二周走った後、五・六年生が前に出て掛け声とともに準備運動です。これは、けが防止のために欠かせません。その後、高学年・低学年のグループに分かれて試合開始です。「あつい!」「しんどい!」とだらける場面もありましたが、そこは元気な子どもたちです。パワー全開!。二回の休憩、水分補給をはさみ終了時間まで、汗びっしょりになりながら熱戦を繰り広げました。ご協力いただいたPTAや地域サポーターの方々も「自分の時代とルールが変わっている」と戸惑ったり、子どもたちの素早い動きに驚いたりしながらも、審判や試合に参加してくださり、みんな一緒になって楽しい時間を過ごしました。

平成二十三年度 第一回

枚方子どもいきいき広場 代表者会議

七月一日(金) 午後七時

四月から新たに補助事業として始まった「枚方子どもいきいき広場」です。

先日、各実施団体の代表者の方々による会議を開催しました。多くの代表者の方々に参加をいただいたこの会議では、教育委員会からの説明と参加者からの意見・質問があり、有意義な会議となりました。

委員会からは、①書類に関して、②活動中の事故・保険について、③夏季の活動について、④全体イベントの説明がなされました。

②③の内容は、「いきいき広場」第一号、第二号(本号)に掲載しています。④の全体イベントについて、以前のふれ愛アート展は市の絵画コンクールの紹介に替えることになり、そして、大縄跳びは次回の会議で検討することになりました。

さらに、代表者の方々からいただいたご意見等は、次の通りです。

- ・活動中に起こった事故について
- ・いきいき広場の今後について
- ・各校区の活動を知りたい

その他、他の校区での実践を尋ねる質問等がありました。

今後もご意見があればお寄せください。
④の絵画コンクールを紹介いたします。

『とびだせ! ひらかた大図鑑』

第十回 小・中学生絵画コンクール

主催 枚方市・枚方市教育委員会

●応募期間 平成二十三年八月一日～三十一日

●応募作品

①大きさは四つ切り画用紙の範囲内

②本人制作の作品一点 テーマ 自由

●問い合わせ

枚方市立サンプラザ生涯学習市民センター

※詳しくは、広報及びホームページを参照

伊加賀校区

子どもいきいき広場

本年度、子どもいきいき広場の活動には二つのNPO団体が参加されています。今回はその中の一つである『SAひらかた』を紹介します。



「SAひらかた」は、大阪府シルバードバイザー連絡協議会に所属するボランティア団体で、二〇〇五年に発足しました。当初は少人数でスタートし、今では三十人を超える人数で地域に根をおろしたボランティア活動を行っています。対象は高齢者施設や、児童が主で、メンバーの中心は高齢者大学校（旧大阪府シルバードバイザー養成講座）の卒業生です。児童対象の活動は主として「ふれ愛・フリー・スクエア」で伝承おもちゃ作りの指導を行ってきました。そして、本年度は伊加賀小学校で、子どもいきいき広場活動を行

うことになりました。



伊加賀小学校のいきいき広場では月一回午前中の活動を行っています。回数も少なく短い時間ですが、スタートしてみる



と児童（並びに保護者、学校関係の方々）も協

力的で、六月までで無事三回実施しました。その間、子どもたちは短い時間に集中して、楽しく活動に参加しています。その活動内容は、おもちゃ作りと軽いスポーツです。四月は四枚羽根トンボを作り、五月はニュースポーツのディスクン（講師は大阪府ディスクン協会に依頼）とバドミントンを体育館で行いました。六月は紙コップを利用した「風でうごく自動車」のおもちゃ製作です。子どもたちは、それぞれの思考で絵を描き、完成品を走らせて楽しく遊びました。大きくなつたときに、手作りおもちゃで、友達と遊びの経験したことを思い出して、自らの子どもの教育に役立てて欲しいと願っています。



なお、SAひらかたは、他の校区の枚方子どもいきいき広場にも応援をしています。

自然災害・台風接近時の対応について

今年も台風を心配する時節がやってきました。「いきいき広場」は次のようになります。

● 自然災害や火災等が発生し、小学校が休校・閉鎖になった場合は、「いきいき広場」も休業になります。

● 台風接近時、大阪府全域又は、東部大阪あるいは枚方市に暴風警報が発令された場合は、次のようになります。

① 午前七時現在、暴風警報が発令されているときは「いきいき広場」は臨時休業とします。

② 午前七時から「いきいき広場」開始時刻までの間に、暴風警報が発令された場合も臨時休業とします。なお、登校した児童については直ちに下校の措置をとりますので、児童の帰路の安全確保のため保護者の方は、迎えに来ていただくようお願いいたします。

③ 活動中に暴風警報が発令された場合は、「いきいき広場」を中止いたします。この場合も児童については帰路の安全確保のため保護者の方には、迎えに来ていただくようお願いいたします。

②③いずれの場合も保護者の方に「いきいき広場」を臨時休業とすることを連絡し、迎え等を依頼するなど必要な措置（その間の児童の指導等）を取ることにします。しかしながら、児童の人数が多くて連絡がままならないということも起こり得ますので、保護者の皆様には、ニュース等の報道には十分に注意していただくようお願いいたします。

なお、いずれの場合も、その後に暴風警報が解除されても「いきいき広場」はありません。

殿山第二校区 子どもいきいき広場

殿二校区では、①地域全体で子どもたちを守り育てること、②異年齢の集団行動で多種多様な体験を積んでもらうこと、③子どもたち各々の才能を伸ばすきっかけを作ること、の三点を目標にしています。九年前にPTAのOBや体育振興会の役員など、男性スタッフ中心で組織を立ち上げ、ほぼそのままの形で活動しており、校区での愛称は「フリースクエア・との二」を引き続き使っています。



活動は、卓球やバスケットボール、水泳と言ったスポーツを中心に、音楽や料理、校外の農園での農作業などの文化行事を交えて実施しています。体育振興会や福祉委員会と共催で実施するなど、なるべく多くの方に関わっていただけるように努めています。今年には区民体育祭が五十周年を迎えることから、五輪メダリストを招いてのスポーツ教室の実施なども計画しています。活動十年目を迎える課題の一つは、子どもたちの運動スキル

が低下してきていることです。ゲームなどの屋内遊びが主流になったことなどが原因だと思われませんが、運営側としても指導方法に工夫が求められています。もう一つの課題には、保護者の意識の変化が挙げられます。土曜日が休日であることが当たり前になった今、事業のあり方を考えていくことが必要だと考えています。



写真は、先日の福祉委員会の協力で実施した「うどんづくり」と、校区のクラブの協力で実施した「ソフトバレーボール教室」です。たくさん子どもたちが元気に活動に参加しています。

食中毒のシーズンです。

梅雨の時期から夏にかけては、食中毒に注意が必要な季節です。食中毒は一年中発生していますが、暖かく湿気が多いこの時期は、食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。特に注意したいのが、鶏肉や牛肉などに付着する「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌O・157」などの細菌による食中毒です。これらの食中毒を防ぎ安全に食べるため、次のこと等に注意してください。お弁当はできるだけ涼しい場所に保管しましょう。（学校の牛乳の保冷庫に入れてもらいましょう）

特に、この時期はお弁当の温度が上がることで食中毒菌が増殖し、食中毒がおきる原因となります。お弁当にはいたみにくいものを入れてください。また、食べる前には必ず手を洗いましょう。

アドバイザーの贈り物

「ふれ愛…」から「いきいき…」に変わり、最初のころは、不安と戸惑いがあつたようですが、今では、これまでの経験を生かし、またさらに工夫を重ねて、様々な取組が行われています。そして、何より子どもたちがいきいきと、参加活動している姿を見ると、これ以上の喜びはありません。

学校の敷地周りの塀の所に、保護者・地域の方々と一緒にひまわりの種を喜々として植えている子どもたち。夏には、きつと大輪の花を咲かせるでしょう。南中ソーランを鳴子を使って表情豊かに、全身を使って踊っている子どもたち。汗が輝いています。英会話に夢中になって取り組む子どもたち。笑顔がとても素敵です。

ミサンガやリリアンを編み、細かな指先の動きに、一生懸命取り組む子どもたち。真剣な表情に気持ちが表れています。さて、ここで、初心に帰る取り組みがありました。それは、不審者対策の取り組みです。スタッフのみなさんが一丸となり、活動中の参加児童の避難訓練を実施したそうです。校舎内外で活動していた子どもたちがスタッフ誘導のもと、三分程で体育館に無事避難。素晴らしい。地域・保護者の方々のあたたかい「まなざし」が子どもたちにこそが感じています。子どもたちはその思いをきくと感じて、受け止めて、育っていくと思います。

アドバイザー T

船橋校区

子どもいきいき広場

六月十一日、交通安全教室を、交通対策協議会・福祉委員会・いきいき広場の共催で、枚方警察・船橋小学校のご協力により、開催することができました。前夜からの豪雨のため室内でのビデオと講話のみになり児童・地域の方々の参加は、六十人ほどでした。六月十八日は、おやじ協力隊による活動です。



早朝より、キックベースのライン引き等を行ってくださいました。雨が降ってしまい、雨天時の内容に切り替えて、体育館でポートボールとドッジビーを行いました。熱戦を繰り広げ、汗と笑顔いっぱい、水筒のお茶もなくなりました。いきいき広場活動も約三カ月とな

り、半分は雨の日、参加カードを出しても来ない児童も多い状況ですが、ふれ愛で培ってきた活動に、新たなことも取り入れたいと考えています。地域・各団体・保護者・学校の協力により、いきいき広場活動を行うことができ、感謝していただきます。これからもよろしくお願いします。



熱中症の対策

前号でもお知らせしましたが、熱中症を起こしやすい季節になりました。特に、これからは三〇度以上の暑い日が多くなり、日頃元気な子どもも体調を崩しやすくなります。体調をしっかりと把握するとともに、次のことに、気をつけましょう。

- 運動をするときは、なるべく涼しい時間帯に行う。
- 休憩（日陰で）と水分補給を頻繁に行う。
- 体調に変化があったら直ちに運動をやめる
- 日頃から健康管理に気を配る。
- 外では帽子を着用して、決して無理をしない
- 暴飲暴食を慎み生活のリズムを整える。

光化学スモッグについて

光化学スモッグは、日差しが強い、気温が高い、風の弱い日に発生しやすくなります。特に、遠くの山や建物がいつもより見えに

「くいなど、もやのかかったような視界の悪い日には、十分注意してください。」

なお、光化学スモッグ予報・注意報の発令は、五月から九月の夏期に集中して発生しています。光化学スモッグ予報・注意報が発令されると、次のような症状が出る場合があります。

目がチカチカする、目が痛い、涙が出る
のどが痛い、せきが出る、息苦しい
吐き気がする、頭痛がする など

こうした症状が出たときは、まず水道水でよく目を洗ったり、うがいをして十分に休ませよう。屋内での激しい運動は避け、屋内で休みましょう。屋内でも、なるべく窓またはカーテンを閉めて過ごしてください。症状が回復しないときは、早めに医師の診察を受けましょう。

編集後記

もうすぐ夏休みです。子どもたちは楽しみにして、気持ちもウキウキしているのではないのでしょうか。夏休みに家族旅行を予定されているご家庭もたくさんあると思います。また、夏祭りや盆踊りなど地域での行事が計画されている校区も多くあるでしょう。地域の行事等にはしっかりと参加して様々な方々との交流を深めてください。

さて「子どもいきいき広場」では、夏休みも各実施団体によって様々な活動が予定されています。これからは、これからの時代を担う子どもたちの「生きる力」を育むべく実施されています。ご家庭におきましては、子どもたちに参加を促すことにより、この活動にご協力をいただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

(U)